

■事業

設備増強と人員増強による効率的なフレキシブル生産体制の確立

■対象類型

ものづくり技術 切削加工

■導入機械装置

フライングオブティクスレーザー加工機

最新鋭の機械で、
各種鉄鋼製品を精密加工

【経営理念】

誠和は人と機械の調和を保ち、作業環境の改善を重ね、技術の向上をはかりながら、誠心誠意、お客様のご要望にお応え致します。

広島市に本社を構える株式会社誠和商会は、産業機械部品や建材製品、鉄骨部品などの鉄鋼製品を、最新鋭の機械で精密加工している。戦後間もない1951年創業。国の払い下げ品や大手機械メーカーなどの不要材の取り扱いをしていたが、近所の鉄工所から鋼板の寸法切りを依頼されたのを機に、切断販売の業務をスタートさせた。当時は多くの鉄工所が自社で切断、加工などを行っており、シャーリングマシンで指定寸法に切断する専門の会社は少なかったが、自社オリジナルで技術や販売スタイルを磨いてきた。業界全体の分業化が進むにつれ、同社の業務量も次第にアップ。現在は、切断だけでなく、穴を開けたり、折り曲げたりといった溶接前の前加工をすべて担う。1円玉ほどの大きさから、長さ12メートルのトラックに積めるほど大きな鋼板まで幅広いサイズに対応。91年に島根工場を設立、2012年には同第二工場を開設するなど順調に業績を伸ばしてきた。

レーザー加工機4台をフル稼働
生産能力が格段に向上

鋼板を切断する方法は、用途や鋼板の厚みによって様々だが、同社島根工場では、混合ガスの高熱炎で鋼材を溶融させて切断する「NCガス切断」と、レーザー発振器を用い、レーザービームをレンズで集光して銅板に照射切断する「レーザー切断」、機械的に剪断する「シャーリング加工」などを実施。特に「レーザー切断」は切断速度が速くて熱対応が少なく、歪みも出にくいから、重宝してきた。しかし94年から使っていた加工機の老朽化で作業能力が低下。オーバーフローした受注は本社工場で生産していた。そこで新たに、厚み0.5ミリから12.0ミリ、最大加工範囲1,524ミリ×



社内の作業風景



- 1 新しく導入したレーザー加工機・パレットチェンジャー
- 2 CADで切断プランを作成
- 3 様々な形に切り出された鋼材



3,048ミリが可能な「4キロレーザー加工機」と、2トン梱包品をストックできる6段棚のパレットチェンジャーを導入。従来からあった「6キロレーザー加工機」と合わせて計4台のレーザーを保持、生産能力は格段に向上した。

顧客満足度の向上で
新規受注も可能に

所有するレーザー加工機はいずれも自動運転が可能のため、24時間連続して稼働。短期納品や大量注文も受注できるようになった。また、CADで切断プランを作成するため、小ロット生産も容易に行えるという。「今は頼まれた仕事をほぼすべて引き受けることができるようになりました」と西本維文社長。島根県全域の業務をカバーするほか、広島県内からの受注も引き受けている。「顧客満足度を向上させていけば営業活動は要らなくなってきます。頂いた注文を丁寧に製品化し、できるだけ短納期を可能にしていこうと、新たな顧客獲得にも結びついていくと考えています」。現在はベトナムからの研修生も4人採用。最新機器の導入によって、熟練工との差が縮まったという。「時代の流れについていかなければお客様に満足して頂けませんから」。

■Company Data

株式会社誠和商会



誠和商会島根工場

代表者：西本 維文
創業年月：昭和26年12月
設立年月日：平成3年10月1日
資本金：4,962万円
従業員数：56人
業種：金属製品製造業
売上：20億円
本社：〒732-0802
広島県広島市南区大州3丁目8-9
電話：082-281-3201 FAX：082-508-0055
島根工場：〒695-0001 島根県江津市渡津町961-31
電話：0855-52-4700 FAX：0855-54-0002
URL：http://www.seiwashoukai.com/